

原子力艦 オクラホマ シティ 入港前の放射能調査結果

令和 3 年 7 月 7 日
放射線環境対策室

米国原子力艦 オクラホマ シティ の金武中城港入港前の放射能調査結果は次のとおりである。

1. モニタリングボートによる放射線の測定結果

(1) 使用ボート	ゆうな
(2) 調査コース	入港前調査コース
(3) 調査日時	令和 3年 7月 6日 14:33 ~ 16:45
(4) 調査結果	空間 3 ~ 5 nGy/h 海水 8 ~ 11 cps

2. モニタリングポストによる放射線の測定結果

	測定結果	参考値(非寄港時)
(1) 調査期間	自 令和 3年 7月 5日 15:00 至 令和 3年 7月 6日 15:00	自 令和 3年 6月24日 16:00 至 令和 3年 7月 5日 15:00
調 査 結 果	海軍棧橋(1号)局 空間 ^{※1} 21 ~ 26 nGy/h	空間 15 ~ 45 nGy/h
	No.1 海水 ^{※2} 5 ~ 8 cps	海水 ^{※2} 4 ~ 7 cps
	No.2 海水 ^{※2} 3 ~ 5 cps	海水 ^{※2} 3 ~ 6 cps
	陸軍棧橋(2号)局 空間 ^{※3} 19 ~ 23 nGy/h	空間 ^{※3} 18 ~ 45 nGy/h
	海水 ^{※3} 3 ~ 5 cps	海水 ^{※3} 3 ~ 5 cps
	公民館 (3号)局 空間 19 ~ 23 nGy/h	空間 19 ~ 38 nGy/h
対策本部(4号)局 空間 19 ~ 23 nGy/h	空間 18 ~ 41 nGy/h	

3. 天 候 晴

4. 備 考

モニタリングボートは、運用上の都合により予備艇「ゆうな」を使用した。

※1 海軍棧橋 (1号) 局の空間計は停電のため、可搬型モニタリングポストを用いて測定した結果である。

※2 海軍棧橋 (1号) 局の海水計は令和3年6月13日から機器調整中のため、サーベイメータを用いて測定した結果である。

※3 陸軍棧橋 (2号) 局はモニタリングポスト工事のため、空間は可搬型モニタリングポストを、海水はサーベイメータを用いて測定した結果である。

本調査結果に関する問合せ先：原子力規制庁監視情報課放射線環境対策室
電話：03-5114-2126 問合せ時間：平日10時~12時、13時~18時

原子力艦 オクラホマ シティ 入出港日の放射能調査結果

令和 3 年 7 月 7 日
放射線環境対策室

米国原子力艦 オクラホマ シティ の金武中城港入出港日の放射能調査結果は次のとおりである。

1. モニタリングボートによる放射線の測定結果

(1) 使用ボート	ゆうな
(2) 調査コース	入港時調査コース及び出港時調査コース
(3) 調査日時	令和 3年 7月 7日 08:47 ~ 12:35
(4) 調査結果	空間 2 ~ 5 nGy/h 海水 5 ~ 11 cps

2. モニタリングポストによる放射線の測定結果

		測定結果	備考
(1) 調査期間		自 令和 3年 7月 6日 15:00 至 令和 3年 7月 7日 11:30	
調査結果	海軍棧橋(1号)局	空間 ^{※1} 22 ~ 26 nGy/h	
	No. 1	海水 ^{※2} 4 ~ 7 cps	
	No. 2	海水 ^{※2} 4 ~ 7 cps	
	陸軍棧橋(2号)局	空間 ^{※3} 19 ~ 23 nGy/h	
		海水 ^{※3} 3 ~ 6 cps	
	公民館(3号)局	空間 19 ~ 23 nGy/h	
	対策本部(4号)局	空間 18 ~ 23 nGy/h	

3. 天 候 晴

4. 備 考

- (1) 米国原子力艦 オクラホマ シティ は、令和3年7月7日(水)9時55分、ホワイトビーチ海軍棧橋先端から240度1000mの地点に入港し、同日10時3分に出港した。
- (2) モニタリングボートは、運用上の都合により予備艇「ゆうな」を使用した。
- (3) 測定結果は、令和3年7月6日(火)に実施した入港前調査の測定値と同一レベルである。

※1 海軍棧橋(1号)局の空間計は停電のため、可搬型モニタリングポストを用いて測定した結果である。

※2 海軍棧橋(1号)局の海水計は令和3年6月13日から機器調整中のため、サーベイメータを用いて測定した結果である。

※3 陸軍棧橋(2号)局はモニタリングポスト工事のため、空間は可搬型モニタリングポストを、海水はサーベイメータを用いて測定した結果である。

本調査結果に関する問合せ先：原子力規制庁監視情報課放射線環境対策室
電話：03-5114-2126 問合せ時間：平日10時~12時、13時~18時